

2021年12月28日

各位

上場会社名 株式会社アマガサ
(JASDAQ・コード3070)
本社所在地 東京都台東区上野1丁目16番5号
代表者 代表取締役社長 早川 良一
問合せ先 取締役 市川 裕二
電話番号 (03) 3871-0111 (代表)
(URL <http://www.amagasa-co.com/>)

**(訂正)「NFT発行に関わるスタートバーン株式会社との業務提携について」
の一部訂正について**

当社が2021年12月20日付で公表いたしました「NFT発行に関わるスタートバーン株式会社との業務提携について」の記載内容に一部重複記載等の訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

1. 訂正の箇所及び内容

(訂正前)

1. NFT分野における新たな事業の目的

当社は、2021年11月12日付「新たな事業（美術商事）の開始に関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、2022年1月末を目途に「上野アートビレッジ」の屋号でギャラリーを設置し、美術品の販売事業に進出いたしますが、芸術作品の真正性の確保と将来的にアーティストに2次流通時の利益が還元できるシステムを活用することによって、現代美術家の活動を支援したいと考えておりました。

このたび、ブロックチェーンひいてはNFTを活用し、アート作品の価値継承を支えるインフラ「Startrail」を構築するスタートバーン社との業務提携により、この目的が実現することになります。

当社は、2021年11月12日付「新たな事業（美術商事）の開始に関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、2022年1月末を目途に「上野アートビレッジ」の屋号でギャラリーを設置し、美術品の販売事業に進出いたしますが、芸術作品の真正性の確保と将来的にア

アーティストに2次流通時の利益が還元できるシステムを活用することによって、現代美術家の活動を支援したいと考えておりました。

このたび、ブロックチェーンひいてはNFTを活用し、アート作品の価値継承を支えるインフラ「Startrail」を構築するスタートバーン社との業務提携により、この目的が実現することになります。

本提携に基づき、スタートバーン社の提供する「Startrail」(※1)を活用することで、「上野アートビレッジ」の出展作品において、アーティストそれぞれに代わってNFTを発行すること(「Mint: ミント」)が可能になります。これにより、出展作品にNFTアートとしての新たな価値が見込まれるとともに、当社としてもそのマネジメントなどに伴う収益獲得の機会が期待できます。

(訂正後)

1. NFT分野における新たな事業の目的

当社は、2021年11月12日付「新たな事業(美術商事)の開始に関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、2022年1月末を目途に「上野アートビレッジ」の屋号でギャラリーを設置し、美術品の販売事業に進出いたしますが、芸術作品の真正性の確保と将来的にアーティストに2次流通時の利益が還元できるシステムを活用することによって、現代美術家の活動を支援したいと考えておりました。

このたび、ブロックチェーンひいてはNFTを活用し、アート作品の価値継承を支えるインフラ「Startrail」を構築するスタートバーン社との業務提携により、この目的が実現することになります。

NFT(Non Fungible Token)とは非代替性トークンの略で、ブロックチェーンを使って、所有者であることの公的な証明が可能になる技術です。特にアート分野では、NFTアートという言葉の認知が昨今急速に高まるなど、美術品の証明書の作成や流通における活用が始まっています。

本提携に基づき、スタートバーン社の提供する「Startrail」(※1)を活用することで、「上野アートビレッジ」の出展作品において、アーティストそれぞれに代わってNFTを発行すること(「Mint: ミント」)が可能になります。これにより、出展作品にNFTアートとしての新たな価値が見込まれるとともに、当社としてもそのマネジメントなどに伴う収益獲得の機会が期待できます。

以上